



中央区

〒810-8622 中央区大名二丁目5-31
区役所代表電話 ☎714-2131



区役所前の花壇



フェイスブック



インスタグラム



ツイッター

人口 212,081人(+233) 男95,735人 / 女116,346人
世帯数 134,149世帯(+270) 令和5年6月1日現在推計(前月比)

☎ = 日時、期間 ㊟ = 場所 ㊞ = 対象 ㊟ = 定員 ㊠ = 料金、費用 ㊡ = 申し込み ㊢ = 問い合わせ ㊣ = 電話 ㊤ = ファクス ㊦ = メール ㊧ = 託児 ㊨ = 持参 ㊩ = 受付時間

あなたにぴったりの情報が届く「ふくおかサポート」が始まりました

市は、公式ポータルサイト「ふくおかサポート」を開設しました。一人一人の属性やニーズに合った情報を「プッシュ型」で届けるほか、さまざまなサービスを提供します。

※プッシュ型とは、自動的に情報が届くことをいいます。

●受けられるサービス例

マイナンバーカードを使って登録すると、子育て支援制度や健康診断など登録者に合ったサービスの利用案内が受けられるほか、総合図書館や中央図書館等各分館で使える「図書館デジタル貸出カード」や、美術館や動植物園などの市施設の利用時に年齢割引等に使える「デジタル身分証」として利用できます。

また、マイナンバーカードを使わなくても、子育て、教育、福祉など受信したい情報のジャンルを登録すると、お薦めの情報が受けられるほか、区市民課窓口の混雑状況を知ることなどができます。ふくおかサポートへの登録方法やサービス内容などの詳細は、市ホームページ（「ふくおかサポート」で検索）で確認



スマホはこちらから

を。登録方法を動画でも紹介しています。
☎市データ活用推進課 ☎707-3674 ☎733-5594

双子ファミリー子育て交流会

☎8月4日(金)午前10時40分～正午(受け付けは10時20分から)

㊟西日本短期大学福浜キャンパス

体育館3号館2階(福浜一丁目)

※同大学の駐車場使用可。満車時は近隣のコインパーキングをご利用ください。

㊞区内在住の未就学多胎児家族㊟制限なし

㊟おむつやミルク、バスタオルまたはおくるみなど外出時に必要なもの

㊟区ホームページを確認後、7月4日(火)から開催日前日までに上コードから申し込みを。

㊟区地域保健福祉課 ☎718-1111 ☎734-1690



スマホはこちらから

熱中症に気を付けよう

熱中症が重症化すると、命に関わる場合もあります。特に高齢者や子どもは注意が必要です。暑い時間帯は無理をして外出せず、室内を涼しくして過ごしましょう。



【予防のポイント】

▷小まめに水分や塩分を補給する▷涼しい衣類を着用し、外出時は帽子をかぶる▷換気の実施やエアコン利用などで、室温が28℃を超えないようにする

☎区健康課 ☎761-7340 ☎734-1690

おなかも心も満たされる地域の居場所

中央区の子ども食堂を紹介します

市は、子どもが健やかに育つ環境づくりのため、子どもに食事を提供し、学習支援などを行う居場所づくりを支援しています。

国際交流ができる居場所

「福岡国際子ども食堂&居場所」は、毎週日曜日にVina House(西公園)で活動しています。

代表はベトナム出身のブイテイトウサンゴさん(34) ㊟左写真㊟です。市内に住むベトナムの子どもたちの学習支援で、言語の違いから授業や進学時に困っていることを知り、より多くの子ども



世界の家料理を提供 食堂では、世界各国の家料理を提供しています。5月14日は、蒸し料理とベトナムのスイーツ



一生懸命宿題に取り組みます

代表はベトナム出身のブイテイトウサンゴさん(34) ㊟左写真㊟です。市内に住むベトナムの子どもたちの学習支援で、言語の違いから授業や進学時に困っていることを知り、より多くの子ども

「子ども食堂 絆」は毎月第2・4土曜日に賛子公民館で活動しています。元福岡筑前ライオンズクラブ会長の二田豊昭さん(74)が生まれ育った地域に貢献したいと始めました。みんなでおいしくご飯が食べられる食堂

「チェー」でした。「ここでは、違いを認め合い、互いに理解し合うことを大切にしています。誰でも気軽に利用してほしいです」とサンゴさんは笑顔で話してくれました。

みんなが笑顔になる居場所

「子ども食堂 絆」は毎月第2・4土曜日に賛子公民館で活動しています。元福岡筑前ライオンズクラブ会長の二田豊昭さん(74)が生まれ育った地域に貢献したいと始めました。みんなでおいしくご飯が食べられる食堂

一人親世帯へのフードサポートも実施 毎月第4土曜日には、一人親世帯に、米や野菜などの食材を提供するフードサポートも実施しています。フードサポ



心を込めて作りました

を目標に、港地区まちづくり協議会と地域の住民が調理を担当しています。個人や近隣の企業などから提供される食材や、季節に合わせてメニューを考えています。5月27日はカレーが提供され、多くの子どもたちや親子の笑顔を見ることができました。



右から3番目が二田さん

トの利用には事前の登録が必要で、登録には要件があります(配布は先着順)。詳細は、ホームページ(「福岡筑前ライオンズクラブ」で検索)でご確認ください。

地域で非行を防止し、立ち直りを支える社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行のない明るい地域社会を目指し、犯罪や非行の防止と更生について理解を深める全国的な運動で、7月は同運動の強調月間です。

●「社会を明るくする運動」中央区大会

7月22日(土)午後1時半から中央市民センターで区大会を開催します。

社会学者で保護司の廣末登氏が「闇バイト・半グレの実態とその後の更生～社会学者と保護司、両面からの視点で～」をテーマに講演するほか、平尾中学校吹奏楽部による演奏も行われます。



更生ペンギンのホゴちゃん和サラちゃん

●保護司を募集しています

保護司は、犯罪や非行の防止と罪を犯してしまった人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。保護司法に基づき法務大臣から委嘱された非常勤の国家公務員(無報酬)として、罪を犯した人の社会復帰を支援するやりのある仕事です。

犯罪や非行歴のある人が更生するための助言や就労支援などの保護観察を行います。また、「社会を明るくする運動」を推進するなど、更生について理解を深めたり地域で非行を防止したりする啓発活動も行っています。

詳細は下記保護司会サポートセンターにお問い合わせください。☎中央保護区保護司会サポートセンター ☎090-9562-3788 ☎762-5041

夏の交通安全県民運動

「飲酒運転の撲滅」、「子どもと高齢者の交通事故防止」、「自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底」をテーマに、交通安全啓発活動を行います。☎7月10日(月)～19日(水)☎区総務課 ☎718-1056 ☎714-2141